

日本ジオパーク認定記念

2010 大地は器

にっかんはしうど

日韓間人展 in 中浜

古代の丹後は海を路として、大陸と深い繋がりがありました。いつの日か大陸との往来が途絶え、日本の近代化のあゆみと共にこの地も過疎化の一途を辿ることとなり、新たな創造が必要になってきました。

今回韓国からの作家をゲストに招き、東アジアの文化に触れながら、自然が織りなす風情の中で中浜の人々と共にかつてのにぎわいを創出するものです。

韓国ゲスト作家

- Park Sun Woo (陶芸)
- Lee Jung Suk (陶芸)
- Kim Dong Hoi (陶芸)
- Kang Byung Yoon (陶芸)
- Lee Sun Ok (陶芸)
- 鈴木 昭男 (サウンド アート)
- 今 貂子 (舞踏)
- つの田 吉高 (ガラス)
- 堤 木 象 (草木染)
- 三宅 賢三 (手漉き紙造形)
- 池田 修造 (立体造形絵画)
- Hans Peter KUHN (光と音のインスタレーション)
- 和田 淳子 (ダンスパフォーマンス)
- 山崎 昭典 (音楽)

ファンリョン山から見る海は日本の中浜海岸に繋がる。この海は大陸との交流の路でもあり、大きな隔たりでもあった。



山陰海岸ジオパーク

8月29日(日)~9月19日(日) 雨天決行

国道を下りると小さな漁村がある。間口二間ぐらいの細い路が続く。そこを歩いて行けば、この村のかつての営みが見え、タイムトンネルに吸い込まれて行く。それは、知られざる珠玉のまちなみ「中浜」、そこは海と山の狭間にある人と自然の共存の場である。

よ~きになったなあ 中浜へ



- ### 中浜、今、むかし
- 井戸がある
 - 階段がある
 - 時代を感じる旧郵便局
 - 魚料理に合う酒蔵
 - 夕日が沈む漁港
 - 診療所があった
 - 呉服屋さんがあった
 - お菓子屋さんがあった
 - BARがあった
 - 蛸ばかしサミットがあった
 - 女性消防団があった



JRでのアクセス
京都駅より峰山駅下車バスで40分
京都駅より福知山駅より峰山駅より中浜

お車でのアクセス
京都市内から中浜まで3時間30分
京都市内より福知山より京丹後市より中浜



主催 / 観光芸術推進倶楽部 後援 / 中浜区・京都市・京丹後市・京丹後市商工会観光業部会・京丹後市観光協会
第26回国民文化祭京都実行委員会・京都府漁業協同組合丹後支所
協力 / 京都藝文交流協会・まいづる智恵蔵・京丹後市きもの交流会・ヒカリ美術館

■問合せ先 0772-75-2639 京都市京丹後市丹後町間人 566
■会場 京都市京丹後市丹後町中浜

NAKAMA ART ANIMISM

にっかんはしうど 2010 日韓間人展 in 中浜

[大地は器]

大地ができる前におもいがあった。
世界ジオパーク加盟を目指して

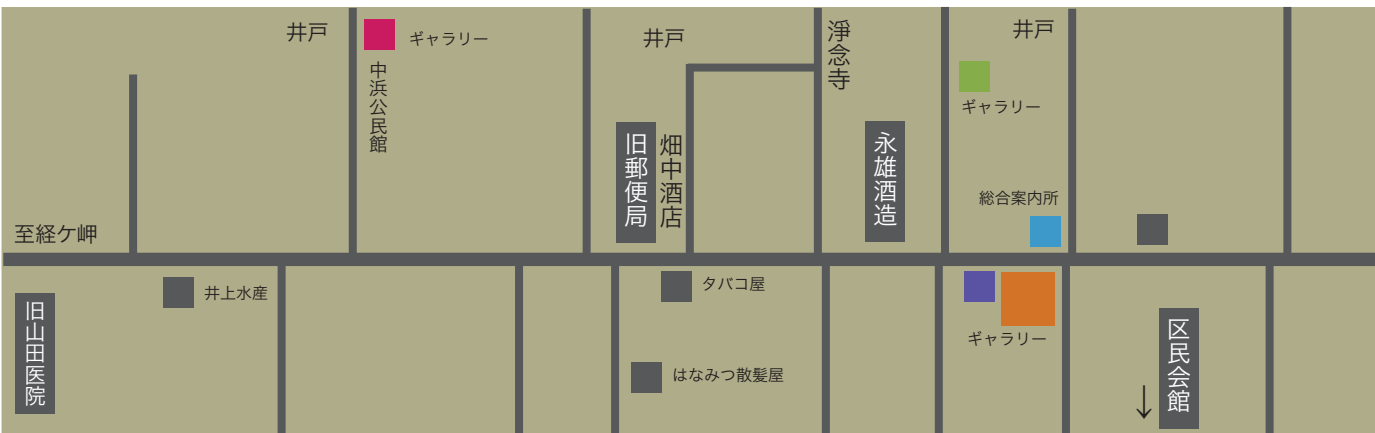
8月29日(日)	14:00	16:00	16:50	19:00
★アーティスト インレジデンス オープニングイベント(中浜区民会館広場)	浴衣でまち歩き まちなみ創出&オープン	ちりめん小物「和布留」と貝がらアート きものリフォーム洋服&古着市 (丹後ちりめん展示&販売 浴衣無料貸出男女・着付けします) 京丹後市きもの交流会 酒蔵アート	地場産品露店 まちなみ創出オープニングセレモニー (城島太鼓・子供太鼓・来賓挨拶・韓国作家紹介) 子どもが語る『がっちゃんすげえ宇川の魅力』	夕涼みまち歩き 100人の手ひねり制作(市民参加・無料) 韓国作家陶芸技披露
9月5日(日)	10:00	13:30~	16:50	18:00
中浜まちなみ歩き再発見 日常がアート	まちなみ創出	『丹後の玉手箱』 丹後クチコミ大使が語る	和田 淳子(移動パフォーマンス) まちなみダンスパフォーマンス(公民館前・井戸でのインスタレーション)	★アーティスト インレジデンスで作品制作 (公開制作 8/30~9/4 10:00~14:00 ゆうゆう作業所)
9月12日(日)	10:00	10:30 11:00	12:00 12:30 14:00	
また逢う日までイベント(中浜漁協広場) 韓国作家作品完成展示	まちなみ創出	ちりめん小物「和布留」と貝がらアート きものリフォーム洋服&古着市 京丹後市きもの交流会(丹後ちりめんの展示販売) 酒蔵アート	『韓国と日本を繋ぐアカペラ』 Permanent Fish(パーマネットフィッシュ) 鈴木 昭男(自然との対話) 今 貂子(舞踏) パフォーマンス(韓国作家挨拶) また逢う日までセレモニー	Hans Peter KUHN(光と音のインスタレーション) 三宅 賢三(手漉き紙造形) Lee Jung Suk Lee Sun Ok Kang Byung Yoon Park Sun Woo Kim Dong Hoi
9月19日(日)				
				山崎 昭典(音楽) つのだ 吉高(ガラス)

★[アーティスト インレジデンス] 国内外の芸術家を招き、滞在して作品を制作してもらい、展示する。地域住民は芸術家の滞在中、創作活動の場の提供など、支援、協力する。芸術家は滞在中の体験やその土地の魅力が作品に活かすことができ、地域住民は身近に芸術に触れられるなど、人々の交流が生まれる。

■地元作家作品展は下記の各ギャラリーで、韓国作家作品展は ■ のギャラリーで展示しています。
ギャラリー開館日時 8月29日~9月19日 10:00~16:00 (8月29日のみ 14:00~)
ギャラリーは各日曜日は開いていますが、平日は都合で臨時閉館となる場合があります。

■8月26日 韓国作家と一緒にバスにて京丹後市内各所巡り(無料 10名 申込先/TEL 0772-75-2639)
■8月27日 韓国作家の指導で陶芸教室 [手ひねり制作 10:00~12:00][タタラ制作 13:00~14:00]
場所/ゆうゆう作業所(丹後町大山) 無料 募集人数各10名 問合せ・申込先/TEL 0772-75-2639

■会期中は会場見学できる所には小旗がたちます。それを目印にしてください。
■車でご来場の場合、駐車については自己責任でお願いします。



■韓国ゲスト作家

Park sun woo (陶芸)

パク ソン ウー
韓国工芸協合理事長 韓国陶磁装身具協会会長
Asia Ceramic Network 運営委員長
Asia International Art Network 運営委員長
ソウル産業大 造形大学 陶磁文化デザイン学科教授
ソウル産業大 造形大学 文化コンテンツ研究所長

Lee Jung Suk (陶芸)

イ チュン ソク
愛知東立大学大学院 美術研究科(陶磁専攻)卒業
第7回 MINO International Ceramics Competition (金賞 日本) 第4回 World Ceramics Biennale Competition (審査員賞 韓国) Lee Jung Suk 展 (Inax Galeria Ceramica 東京)

Kim Dong Hoi (陶芸)

キム ドン フェ
ソウル産業大学大学院 産業工芸学科卒業
EAST & WEST 展 (益子)
ISCAEE KOREA Symposium Staff 展 (ギャラリー Kyo 東京)
痕跡、軌跡展 (ギャラリー Kyo 東京)

Kang Byung Yoon (陶芸)

カン ビョン ユン
ソウル産業大学 陶磁器文化デザイン学科卒業
ソウル産業大学大学院 陶芸科在学中
2009 京畿道世界陶磁ビエンナーレ
世界大学生陶芸大会露天花成チームスタッフ
大韓民国産業デザイン対戦 特選

Lee Sun Ok (陶芸)

イ ソン オック
ソウル産業大学大学院 陶芸学科卒業
第1回 イ ソン オック個展 (韓国工芸文化振興院)
第2回 イ ソン オック個展 (JARFO 京都)

鈴木 昭男 (サウンドアート)

子午線最北自然を聞くプロジェクト「日向ほこの空間」以来丹後在住Berlin('96)のフェスティバルから各地で耳澄ます。

今 貂子 (舞踏)

舞踏家、「今貂子+倚羅座」主宰。間を舞う。芸能の起源を遡り、他界と交感する。京都を拠点に、国際的に活動。丹後の歴史・風土との出会いを、心から楽しみにしている。

つのだ 吉高 (ガラス)

ガラスを始めて25年が経ちました。建築空間のスタンドグラス・あかり・器・オブジェなどガラスを表現素材として創作しています。今回の中浜ギャラリーのテーマは「水」です。

堤 木象 (草木染)

Frontier tree (ヤシャブシ)丹後ではハゲシバリという。ハゲシバリは痩せた赤土のハゲ山にいち早く群生し、崖崩れを防ぐ。葉が落ち、土地が肥え、他の木が来ると姿を消す。

三宅 賢三 (手漉き紙造形)

1986年丹後で紙漉きを始める。丹後の大地で育った植物を、丹後に湧き出る水で漉き、丹後に降り注ぐ太陽と風で干す丹後の紙を作っています。

池田 修造 (立体造形絵画)

今年の5月、夕日ヶ浦にヒカリ美術館オープン。(火)と(光)をテーマに土を焼いたクレイワークや光を意識した絵画や立体作品を展示。当地は夕日の美しい景勝地でもあり、夕方になるとまちなみは黄色に照らされます。

Hans Peter KUHN

ハンス ペーター クーン
(光と音のインスタレーション)
音と光のインスタレーションアーティストとして世界的に活躍。和田淳子と"ChidoriVI"をコラボレーション、徳島、兵庫県立美術館など。ベルリン、丹後在住。

和田 淳子 (ダンスパフォーマンス)

ダンス・カリグラファー'04には一年間をかけて、様々な分野のアーティスト協賛のもと"CHIDORI"というダンス個展ほか、世界で幅広く活動。ベルリン、丹後在住。

山崎 昭典 (音楽)

犬ヶ岬トンネルを抜けると「日本昔話」に出てきそうな風景が眼下に広がる。日本の原風景とはこんな風景の事をいうのだろうか。想像力をかき立てる。都会育ちの私が昔ながらの人々の営みや町並、そしてやさしさに初めて触れたのもこの中浜という土地であった。そして私の中にまた新たな音を創造する。。。